



センター試験が終わり最後の正念場へ



1月17・18日、大学入試センター試験が行われました。海南高校生の100名近くの受験生は、寒風吹きすさぶ和歌山大学にて、2日間、大きな勝負をしてきました。

3年担任や進路指導部の先生方も早朝より和歌山大学に駆けつけ、海南高校の幟を立て、緊張した顔でやってくる生徒を迎え激励しました。翌19日には、受験生全員、本校で自己採点を行い、分析用の得点データを提出しました。3学年団と進路指導部が中心になって21日には校内で分析会を行い、また各地で行われる研究会に出席し、全国の動向情報を仕入れました。そして3者面談。最終的に出願する大学を決定し、2月初旬までに出願手続きが行われます。毎年のことですが、センター試験で期待した点が取れなかったと落ち込んでいる生徒が少なくなく、受験生の心内は大いに乱れています。しかし、残酷な表現かも知れませんが、その得点が今の実力やと割り切って、立ち止まらず突き進んで欲しいと願います。現役生は最後の最後の1秒前まで伸び続けます。粘ったもん勝ちです。しんどいと思っている時が伸びている時。楽をしている時は何百何千人に追い越されている時。ここまで来たら振り向くことなく前を見て、息継ぎせんとゴールまで泳ぎ切れ!!



2年生にはあと1年もない

さあ、2年生もあと1年しないうちにセンター試験に臨みます。2年生にとってのセンター試験対策模擬試験第1弾（センター早期マーク模擬試験）が2月7日（土）に行われます。今年の2年生は昨年を上回る100名を超える生徒がエントリーしています。マーク模試は国公立大学をめざしている人は言うまでもなく、センター試験を取り入れている私立大学（ほとんどの私立大学）を考えている人は、何が何でも取り組まねばならない重要な練習試合の模試です。目標を定め、一日も一刻も早く自分の武器や弱点、全国のライバル集団の中での位置を確認して下さい。やればできるがやらねばできない。後悔すんな。頑闘受験生

寒風を突き抜けるはずだった・・・

校内マラソン大会残念ながら中止

今年の校内マラソン大会は氷雨のため中止となりました。冬場、体育の授業が地味なマラソン練習になり、毎回真面目に走り続ける姿を見ながら、紀三井寺競技場を一生懸命走る姿を楽しみにしていましたが残念でした。今後は2月2日から6日にかけて、時間割を変更して2、3クラスごとのマラソン大会を校内で行う予定です。かなり地味になってしまったけれど、練習の成果が発揮できることを期待しています。

安永元樹先生 和歌山県スポーツ賞受賞

和歌山県スポーツ賞とは、全国的規模のスポーツ大会に出場して、特に優秀な成績を挙げた個人または団体に授与されるもので、安永先生は国体の水泳高飛び込みで2位、飛び板飛び込みで3位に入賞するなど、数々の全国大会で好成績を挙げています。今年のおわかやま国体はもちろん世界大会に向けても、今後の活躍が期待されています。

さて、どんな意見が飛び出てくるか

2月3日（火）に生徒大会が行われます。各クラスやクラブから色々な要望や提案が出され、1月中に予備討議も行われました。さて、本番ではどのような展開になるのか、楽しみです。お楽しみに。

いろいろな事を行っています

現在、大学受験モード一色の海南高校ですが、受験指導は海南高校の様々な教育活動のうちの一つ。各教科では工夫を凝らした授業が展開されています。図書館では美術の時間に作成したセンスの良い作品が展示されていました。



また、家庭の授業では豆腐作りとおからの煮物、コンニャク作りなど楽しそうな実習も行われていました。家庭科が男女共修になって20年。男子生徒がちょっと羨ましく思いました。

2月の予定

- 2日 街頭指導
- 3日 生徒大会
- 5日 公務員模試(2年)
- 6日 模試前日実施(2年)
- 7日 センター早期マーク模擬試験(2年)
- 9日 台湾 忠明高級中学 来校
- 13日 3年登校日
- 16日 遊歩道交通指導
- 18日 学年末考査発表(1・2年)
- 23・24日 高校入学者選抜 一般出願
- 25日 学年末考査(～3/4)(1・2年)
- 27日 卒業式予行 卒業生を送る会

3月2日 卒業式(9:00)